

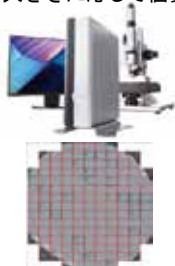
中丹技術支援室 新規導入機器のご案内

中丹技術支援室では北部産業創造センターの整備を機に企業支援を一層充実するため、新たな機器を導入しましたので、ぜひご利用ください。

コンタミネーション解析システム

液中に含まれる微小な異物(コンタミネーション)をフィルターで濾過し、顕微観察によりコンタミネーションの大きさに応じて個数を自動計測することができます。

- 型式 (株)ハイロックス RH-2000-PC
 仕様 レンズ倍率 35~2,500倍
 コンタミネーション解析機能
 (ISO16232、NAS1638及びVDA2015に準拠した洗浄度評価)
 ろ過装置付き
 自動テーブル(50mm×50mm)
 2D及び3Dにおいて寸法計測及び粗さ解析
 ■利用料金: 1,400円/1時間



赤外線サーモグラフィ(R500EX-Pro)

対象物から出ている赤外線放射エネルギーを検出し、見かけの温度に変換して、温度分布を表示します。

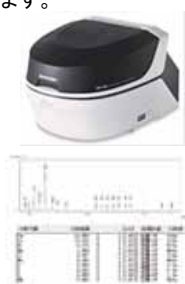
- 型式 日本アビオニクス(株) R500EX-Pro
 仕様 測定範囲 -40~2000°C
 温度精度 ±1°C(20~30°C)
 1280×960画素(超解像モード)
 640×480画素(通常モード)
 2倍望遠レンズ付き
 PCリアルタイム転送(30Hz)
 ■利用料金: 550円/1時間



蛍光X線分析装置(EDX-7000)

各種材料から発生する蛍光X線を検出することにより、物質中に含まれる成分の元素分析(定性・定量)を行います。

- 型式 (株)島津製作所 EDX-7000
 仕様 エネルギー分散型
 検出元素 Na~U
 X線照射径 0.3, 1, 3.5, 10mm 下方照射
 CCDカメラによる試料画像観察機能有
 液体(大気環境のみ)及び粉体用容器付き
 ■利用料金: 1,700円/1時間



三次元光学プロファイラー

機械部品、電子・電気部品等、機器や部品の面性状・形状を非接触で高精度に計測します。

- 型式 ザイゴ社 NewView8300
 仕様 垂直走査低コヒーレンス干渉法(ISO25178-604)
 垂直分解能/Z軸 0.1nm
 空間分解能/XY軸 0.52µm(50x対物レンズ)
 最大測定視野 6.05mm角(2.75x対物レンズ)つなぎ合わせ可能
 スキャン速さ 96µm/sec.(高速モード)
 ■利用料金: 3,700円/1時間



スパーク放電発光分析装置

鑄鉄、鉄鋼材料中の元素分析(定性・定量)を短時間に行うことができます。

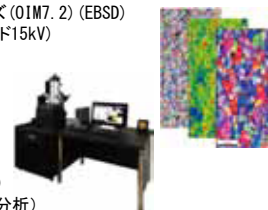
- 型式 (株)島津製作所PDA-7000
 仕様 パルス分布測光法
 JIS G1253
 (鉄及び鋼-スパーク放電発光分光分析法)に規定された測定分析可能な元素及び測定範囲
 炭素(0.003~4.0%), ケイ素(0.002~4.0%), 硫黄(0.001~0.1%), リン(0.001~0.5%), マンガン(0.002~2.0%)他 ※括弧内は含有率
 測定サイズ φ12mm~
 ■利用料金: 2,700円/1時間



走査電子顕微鏡(JSM-IT-300HR/LA)

有機・無機材料のサブミクロン領域の微細な表面構造解析、元素分析、結晶方位解析ができます。

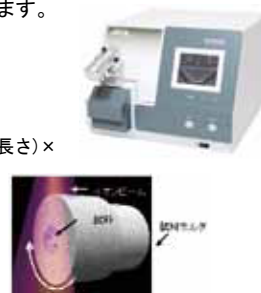
- 型式 日本電子(株)JSM-IT300HR及びJED-2300 Analysis Station Plus
 (本体及びEDS)(株)TSL ソリューションズ(OIM7.2)(EBSD)
 仕様 分解能 1.5nm(30kV)1.8nm(低真空モード15kV)
 倍率 5~600,000倍
 検出元素 Be~U 定性・定量分析
 元素マッピング機能付き
 試料ステージ X:125, Y:100, Z:80mm
 傾斜:-10~90° 回転:360°
 ■利用料金: 3,400円/1時間(観察のみ)
 5,200円/1時間(観察+元素分析)
 6,000円/1時間(観察+結晶方位分析)
 7,700円/1時間(観察+元素分析+結晶方位分析)



クロスセクションポリッシャ

各種材料の組織観察のため、イオンビームを用いた凹凸が少ない表面の試料を作成することができます。

- 型式 日本電子(株)IB-19530CP
 仕様 イオン加速電圧 2~8kV
 ミリングスピード500µm/h
 自動スイング機能(±30°)
 試料サイズ(最大11mm(幅)×10mm(長さ)×2mm(厚さ))
 CCDカメラによる試料位置合わせ
 ■利用料金: 800円/1時間



高速開発支援センター

設計・開発支援のためのシミュレーション・リバースエンジニアリング・試作機能を有した施設です。

- 設備 シミュレーション:ANSYS社
 ANSYS MECHANICAL CFD MAXWELL HFSS 他
 モデリングソフト:SpaceClaim Solidworks Rhinoceros
 リバースエンジニアリング:3Dスキャナ GOM社 ATOS core
 試作:3Dプリンタ キーエンス社 Agilista



※詳細は次号で紹介いたします。

お問い合わせ先

京都府中小企業技術センター 中丹技術支援室 TEL: 0773-43-4340

FAX: 0773-43-4341

E-mail: chutan@kptc.jp